

花と緑のまちづくり構想 (第3期)

～朝霞市緑の基本計画重点アクションプラン～

平成24年度事業進捗状況報告書

朝霞市

《目 次》

1. 花と緑のまちづくり構想について

(1) 朝霞市緑の基本計画と花と緑のまちづくり構想について ……	1
(2) 構想の位置づけ ……	2
(3) 計画の期間 ……	2

2. 重点的取り組みと施策の展開

(1) 緑をのこす ……	3
(2) 花と緑をふやす ……	1 6
(3) 公園の計画的な整備 ……	3 6
(4) 市民・事業者・行政の協働 ……	4 3

花と緑のまちづくり構想体系 将来像「緑と水が織りなす朝霞」

目標	重点的取り組み	番号	事業名	担当課	ページ	
(1) 緑をのこす	①河川をとりまく水辺環境をのこす	1	近郊緑地保全区域指定による緑地の保全	都市計画課・埼玉県	3	
		2	黒目川堤防の清掃活動	地域づくり支援課	3	
		3	水辺環境保全の啓発	環境保全課	4	
		4	広沢の池管理事業	文化財課	4	
		5	湧水代官水管理事業	文化財課	5	
		6	水辺再生事業	埼玉県・道路交通課・都市計画課	5	
	②樹木・樹林をのこす	1	特別緑地保全地区指定による樹林地の保全	都市計画課	6	
		2	保護地区指定による緑の保全	都市計画課	6	
		3	保護樹木指定による緑の保全	都市計画課	7	
		4	みどりの基金の充実と適正な運用	都市計画課	7	
		5	樹林地の公有地化・借地化の検討	都市計画課	8	
		6	公有緑地の保全方針の検討	都市計画課	8	
		7	緑被率経年変化調査事業	都市計画課	9	
		8	根岸台8丁目緑地の保全	都市計画課	9	
		9	広沢の池管理事業((1)-①-4の再掲)	文化財課	10	
		10	湧水代官水管理事業((1)-①-5の再掲)	文化財課	10	
		11	指定文化財の維持管理	文化財課	11	
	③農地をのこす	1	市民農園整備事業	産業振興課	12	
		2	庭先販売開設費用の補助	産業振興課	12	
		3	農産物の産地地消促進事業	産業振興課	13	
		4	休耕期間の緑肥対策事業	産業振興課	13	
		5	遊休農地対策事業	農業委員会	14	
		6	生産緑地地区指定による市街化区域農地の保全	都市計画課	14	
		7	生産緑地地区追加指定の検討	都市計画課	15	
		8	環境保全型農業の推進	産業振興課	15	
	(2) 花と緑をふやす	①公共の場の緑化	1	朝霞市立総合体育館・武道館壁面緑化事業	スポーツ課	16
			2	体育施設緑地の維持管理事業	スポーツ課	16
			3	第五小学校緑化施設の維持管理事業	教育総務課	17
			4	学校の壁面・屋上緑化の維持管理事業	教育総務課	17
			5	学校の緑化推進事業	教育指導課	18
			6	保育園の緑化事業	子育て支援課	18
			7	市役所庁舎の緑化事業	財産管理課	19
8			緑化重点地区の緑化推進	都市計画課・道路交通課等	19	
9			黒目川桜並木整備事業	道路交通課	20	
10			都市計画道路整備事業	都市計画課	20	
11			県道の植栽整備	道路交通課	21	
12			市民センターの緑化	地域づくり支援課	22	
13			公共施設の壁面緑化事業	各担当課	23	
14			公共施設の屋上緑化事業	各担当課	23	
15			キャンプ朝霞跡地の緑の効果的な活用	都市計画課	24	
②花と緑のまちづくり		1	フラワー道路整備事業	道路交通課	25	
		2	北朝霞駅東口広場フラワー化事業	道路交通課	25	
		3	北朝霞駅北口広場フラワー化事業	道路交通課	26	
		4	朝霞台駅南口広場フラワー化事業	道路交通課	26	
		5	朝霞駅南口駅前広場フラワー化事業	道路交通課	27	
		6	朝霞駅東口駅前広場フラワー化事業	道路交通課	27	
		7	保育園のフラワー化事業	子育て支援課	28	
		8	公園花壇整備事業	都市計画課	28	
		9	浜崎黒目花広場植栽事業	都市計画課・子育て支援課	29	
		10	旧暫定逆線引き地区市街化区域編入に伴う地区	都市計画課	29	
		11	生け垣設置奨励補助事業	都市計画課	30	
		12	花いっぱい運動助成事業	環境保全課	30	
		13	「朝霞市開発事業等の手続及び基準等に関する条例」による緑化指導	都市計画課	31	
		14	ふれあい花壇の植栽の実施	都市計画課	31	
		15	体育施設のフラワー化事業	スポーツ課	32	
③花と緑のネットワーク形成		1	都市計画道路整備事業((2)-①-10の再掲)	都市計画課	33	
		2	道路植栽整備事業	道路交通課	33	
	3	県道の植栽整備((2)-①-11の再掲)	道路交通課	34		
	4	生け垣設置奨励補助事業((2)-②-11の再掲)	都市計画課	34		
	5	黒目川堤防の清掃活動((1)-①-2の再掲)	地域づくり支援課	35		

花と緑のまちづくり構想体系 将来像「緑と水が織りなす朝霞」

目標	重点的取り組み	番号	事業名	担当課	ページ
(3) 公園の計画的な整備	①公園不足地区の解消	1	(仮称)浜崎ふれあい公園整備の検討	都市計画課	36
		2	キャンプ跡地の公園整備の検討	都市計画課	36
		3	街区公園の整備の推進	都市計画課	37
		4	児童遊園地等の整備の推進	都市計画課	37
		5	公園用地等の積極的な確保	都市計画課	37
	②既存公園の質的向上	1	指定管理者制度による公園維持管理事業	都市計画課	38
		2	都市公園施設改修事業	都市計画課	38
		3	人に優しい公園づくりの推進	都市計画課	39
		4	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	都市計画課	39
		5	公園管理ボランティア団体による維持管理	都市計画課	40
		6	児童遊園地等の改修事業	都市計画課	40
		7	公園等の安全点検の充実	都市計画課	41
		8	公園等への植栽の充実	都市計画課	41
		9	市民参加による公園づくりの推進	都市計画課	42
(4) 市民・事業者・行政の協働	①緑化意識を高める	1	広報誌による啓発の充実	都市計画課	43
		2	ホームページによる啓発の充実	都市計画課	43
		3	緑被率経年変化調査の公表	都市計画課	43
		4	樹名板設置事業	都市計画課	44
		5	緑化助成制度の啓発事業	都市計画課	44
		6	緑化の啓発	都市計画課	44
		7	学校での環境教育の充実	教育指導課	45
	②緑化活動への参画	1	花や緑に親しむ機会の提供	都市計画課・環境保全課等	46
		2	農業祭の開催	産業振興課	46
		3	農業体験の実施	産業振興課	47
		4	緑化推進会議の開催	都市計画課	47
		5	市民との協働による里山づくり	都市計画課	48
		6	黒目川堤防の清掃活動((1)-①-2の再掲)	地域づくり支援課	48
		7	市民参加による公園づくりの推進((3)-②-9の再掲)	都市計画課	49
	③協働による緑化活動	1	道路美化活動団体による維持管理	道路交通課	50
		2	緑地管理ボランティア団体による維持管理	都市計画課	50
		3	浜崎黒目花広場の維持管理事業	都市計画課・子育て支援課	51
		4	花いっぱい運動助成事業((2)-②-12の再掲)	環境保全課	51
		5	公園管理ボランティア団体による維持管理((3)-②-5の再掲)	都市計画課	52

1. 花と緑のまちづくり構想について

(1) 朝霞市緑の基本計画と花と緑のまちづくり構想について

朝霞市は、埼玉県の南西部に位置し、都心からおよそ 20 キロメートル圏の位置にあることから、利便性の高い首都圏近郊のベッドタウンとして人口が急増し、都市化の進展とともに宅地開発やマンション建設が進んでいます。また、農業の衰退や相続による農地・樹林地などの転売なども進み、貴重な緑である自然林や田畑などが減少する傾向が進み、緑の減少に歯止めがかからない状況です。

都市における緑は、最も身近に感じる自然であり、季節感や心にやすらぎとうるおいを与えるなど重要な役割を果たしています。また、火災や水害などの都市災害や地球温暖化の抑制、ヒートアイランド現象を緩和するものとして緑は重要であることなどから、緑地の保全や緑化の推進が求められています。その外、緑は小動物の生息場所を提供したり、地下水を涵養し空気をきれいにしたりしてくれるなど様々な効果をもたらしており、健康で快適な市民生活に欠かせないものとなっております。

一方、少子高齢化の進展に伴い近い将来人口が減少に転じることが予想される中、これまでの成長型の都市から成熟型の都市へと方向を転換し、量から質を重視した都市づくりが求められており、また、市民ニーズはますます高度化・多様化してきているなど、私たちを取り巻く社会経済環境は大きく変化しています。

こうしたことから朝霞市では、緑を守り、育て、増やしていくため、平成 12 年 3 月に緑の長期的な総合計画として「朝霞市緑の基本計画」を策定しました。緑の基本計画は、平成 32 年度を目標年次とし、朝霞市が緑豊かなまちづくりを計画的に進めていくための基本理念や基本目標等を示しています。この計画の基本理念は、「健康な緑づくり（環境）」「安全な緑づくり（防災）」「快適な緑づくり（レクリエーション）」「美的な緑づくり（景観）」を推進するという 4 つの柱を据え構成されており、「緑や水辺空間の魅力や価値を再認識し、うるおいとやすらぎを求め、市民生活に溶け込んだ緑であふれる地域社会を創造するために、市民参加のもと全市をあげて緑づくりを行う」としています。

そこで、平成 18 年度に「朝霞市緑の基本計画」の実効性ある推進を図り、具体的な方向性を提示するための実施計画として、今後実施及び調査・検討を予定している緑に関する重点的な取り組みを、第 1 期となる「花と緑のまちづくり構想」～緑の基本計画重点アクションプラン～（以下「重点アクションプラン」という）として取りまとめ、第 1 期（平成 18 年度から平成 20 年度）および第 2 期（平成 21 年度から平成 23 年度）の計画期間が終了しました。これにつづき、平成 24 年度から平成 26 年度までの三カ年を計画期間とした、「花と緑のまちづくり構想（第 3 期）」～緑の基本計画重点アクションプラン～を取りまとめました。

(2) 構想の位置づけ

「朝霞市緑の基本計画」は「第4次朝霞市総合振興計画」及び「朝霞市都市計画マスタープラン」の下位計画として位置づけられ、さらに「朝霞市環境基本計画」「朝霞市地域防災計画」等他の関連計画と整合・連携を図り作成されており、市全域における緑の将来のあるべき姿とそれを実現させる方法を示すものです。

「花と緑のまちづくり構想」は、「朝霞市緑の基本計画」の基本方針に基づき、緑の保全や緑化推進に関する取り組みを具体化する個別計画であり、緑の基本計画の推進を図るための重点アクションプランとして位置づけられます。

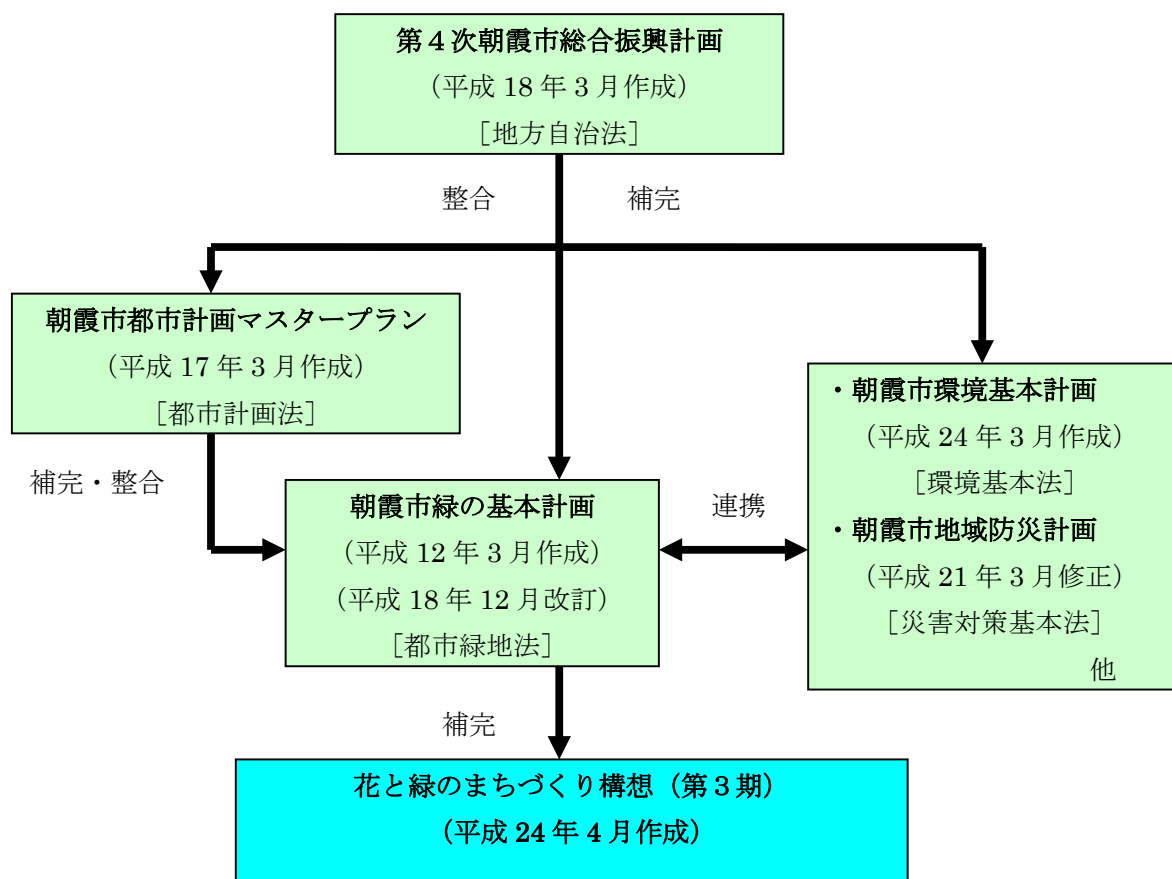


図1-1 花と緑のまちづくり構想の位置づけ

(3) 計画の期間

本構想は、平成18年(2006年)度から平成20年(2008年)度を第1期計画、平成21年(2009年)度から平成23年(2011年)度までを第2期計画、そして、平成24年(2012年)度から平成26年(2014年)度を第3期の計画期間とします。

2. 重点的取り組みと施策の展開

(1) 緑をのこす

①河川をとりまく水辺環境をのこす

番号	(1)-①-1	新規・継続の別	継続
事業名	近郊緑地保全区域指定による緑地の保全		
担当課	都市計画課・埼玉県		
事業目的	首都圏及びその周辺の地域における住民の健全な生活環境を確保し、無秩序な市街化を防止するために指定された近郊緑地保全区域の保全を推進する。		
事業概要	近郊緑地保全区域に指定されている荒川近郊緑地保全区域(約98ha)の緑地の保全を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	保全の推進	保全の推進	保全の推進
実績	首都圏近郊緑地保全法に基づく 保全の推進		

番号	(1)-①-2	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防の清掃活動		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民が参加し、黒目橋から花の木橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	河川環境の保全	河川環境の保全	河川環境の保全
実績	3/24 実施、泉橋～東橋の黒目川 土手沿い、840名参加、 ゴミ870キロ		

番号	(1)-①-3	新規・継続の別	継続
事業名	水辺環境保全の啓発		
担当課	環境保全課		
事業目的	環境保全の観点から、身近な河川の清掃活動や環境学習講座等を通じて、水辺環境の保全の意識を啓発する。		
事業概要	①きれいなまちづくり運動②荒川河川敷不法投棄物一斉撤去事業③黒目川での環境学習講座「夏休みこども水辺教室」の開催④環境美化ポスターの募集を実施することにより水辺環境保全意識を高める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	水辺環境保全の啓発	水辺環境保全の啓発	水辺環境保全の啓発
実績	①きれいなまちづくり運動 (5/27、10/28 実施) ②荒川河川敷不法投棄物一斉撤去事業(11/10 不法投棄一斉撤去事業) ③黒目川での環境学習講座「夏休みこども水辺教室」の開催(7/21 実施、参加児童24名) ④環境美化ポスターの募集(応募総数 3年生 20作品 6年生 32作品)		

番号	(1)-①-4	新規・継続の別	継続
事業名	広沢の池管理事業		
担当課	文化財課		
事業目的	古来より灌漑用水などに利用された湧水池「広沢の池」を市指定史跡として保存するとともに、池の周辺にある樹木を管理し緑地保全に努める。		
事業概要	広沢の池を市指定史跡として保全するとともに、区域内の樹木の剪定及び除草等を行い緑地としての機能も保全する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	文化財の維持管理	文化財の維持管理	文化財の維持管理
実績	除草、樹木の剪定 池周辺の清掃及び草取り等 補給水用井戸ポンプの保守点検、 水質検査		

番号	(1)-①-5	新規・継続の別	継続
事業名	湧水代官水管理事業		
担当課	文化財課		
事業目的	岡3丁目に所在し、江戸時代以前より地域において利用され、親しまれてきた湧水代官水とその周囲に広がる雑木林を市指定天然記念物として保存し、公開する。		
事業概要	古くからの自然地形を残す湧水を中心とする土地を、価値を損なわないように文化財として保存し、周囲の雑木林についても共存できるように維持管理に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	文化財の維持管理	文化財の維持管理	文化財の維持管理
実績	除草・樹木剪定及び伐採 清掃、水質検査、土地借上		

番号	(1)-①-6	新規・継続の別	新規
事業名	水辺再生事業		
担当課	埼玉県・道路交通課・都市計画課		
事業目的	新河岸川から黒目川にかけて遊歩道を整備し、多くの人に川辺の風景に親んでもらうことで、良好な水辺環境を保全するための意識を育成する。		
事業概要	黒目川と新河岸川の合流域において、遊歩道、景観施設、休憩施設等の維持管理をボランティア団体との協働で実施する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	水辺環境の保全	水辺環境の保全	水辺環境の保全
実績	地域住民や市民活動団体などの関係者と十分に検討、調整を行い、合意が得られた取り組みから事業を進めた。		

②樹木・樹林をのこす

番号	(1)－②－1	新規・継続の別	継続
事業名	特別緑地保全地区指定による樹林地の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	無秩序な市街化の防止、また、地域の住民の健全な生活環境を確保するため、特別緑地保全地区の保全を図るとともに、追加指定の検討を行う。		
事業概要	市内に残された貴重な緑地を次世代に残すため、特別緑地保全地区の岡緑地、宮戸緑地において保全を推進する。また、根岸台8丁目緑地などの特別緑地保全地区指定の検討を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	特別緑地保全地区の保全 指定の追加	特別緑地保全地区の保全 指定の追加	特別緑地保全地区の保全 指定の追加
実績	除草(岡、宮戸)、枯木伐採 剪定(岡、宮戸)、植栽(宮戸、岡) 特別緑地保全地区指定の検討 (根岸台4丁目、根岸台8丁目、 代官水)		

番号	(1)－②－2	新規・継続の別	継続
事業名	保護地区指定による緑の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	市内の緑地の保護を推進するために、現存している貴重な樹林地を保全する。		
事業概要	緑地の保護が必要と認められる樹林地を、朝霞市緑化推進条例施行規則で定める基準により保護地区に指定する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	保護地区指定による緑地の保全 保護地区の追加指定	保護地区指定による緑地の保全 保護地区の追加指定	保護地区指定による緑地の保全 保護地区の追加指定
実績	指定 1地区 一部解除 1地区 全部解除 2地区		

番号	(1)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	保護樹木指定による緑の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	樹木の保護や緑化の推進を図るために、市内に現存している貴重な樹木を保全する。		
事業概要	樹木の保護が必要と認められる大木を、朝霞市緑化推進条例施行規則で定める基準により保護樹木に指定する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	保護樹木指定による樹木の保全 保護樹木の追加指定	保護樹木指定による樹木の保全 保護樹木の追加指定	保護樹木指定による樹木の保全 保護樹木の追加指定
実績	追加5本 解除2本		

番号	(1)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	みどりの基金の充実と適正な運用		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑地の保全及び緑化の推進に必要な土地の取得などに要する財源を充実させる。		
事業概要	募金活動や寄付金の充実を図るとともに、一般会計からの財政支援を要望することにより、基金の充実について検討する。また、合わせて基金を安全かつ適正に運用する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	基金充実の手法検討 基金の適正な運用	基金充実の手法検討 基金の適正な運用	基金充実の手法検討 基金の適正な運用
実績	・寄附金 3件 64,652円 ・ふるさと納税 8名 80,000円 ・広報掲載 2回 ・ホームページ掲載		

番号	(1)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	樹林地の公有地化・借地化の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	樹林地の無秩序な市街化を防止するため、市内に現存する貴重な緑地の公有地化や借地化を検討する。		
事業概要	緑地の位置や植物の育成状況などを調査し、市民や専門家の意見を取り入れながら、緑地の価値を判断し、公有地化や借地化を検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	樹林地の公有地化 借地化の検討	樹林地の公有地化 借地化の検討	樹林地の公有地化 借地化の検討
実績	根岸台8丁目緑地の借地化 4,003㎡(継続)		

番号	(1)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	公有緑地の保全方針の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	公有地化した樹林地の中で、保全方針や整備方針が未定の緑地について検討し、緑地の良好な保全を維持する。		
事業概要	公有地化した樹林地の保全方針について、説明会等により、市民や管理ボランティア団体などの意見を取り入れながら検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑地保全の推進	緑地保全の推進	緑地保全の推進
実績	ボランティア団体と調整し、植樹を実施した。 ・宮戸緑地 エゴノキ2本、コブシ2本、 クヌギ2本、低木11本 ・岡緑地 ムクノキ1本、スギ1本、 シロダモ1本、モミジ1本、 コナラ2本		

番号	(1)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	緑被率経年変化調査事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	本市で掲げている住みよい地域づくりを実現するための一環として、緑被率の概要変遷を把握することを主な目的とする。		
事業概要	5年ごとに緑被率経年変化調査を実施し、関連行政施策に反映させるとともに、市民に緑の現状と緑地面積の推移を周知するために、緑被率調査の情報を公開する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	調査結果の公表・活用	調査結果の公表・活用	調査結果の公表・活用
実績	ホームページで公開を継続		

番号	(1)－②－8	新規・継続の別	継続
事業名	根岸台8丁目緑地の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	根岸台8丁目緑地の保全を推進するため、緑地用地の確保と緑地の維持管理の充実を推進する。		
事業概要	根岸台8丁目緑地の保全を推進するため、未確保部分の樹林地を借地により確保することで緑地を保全する。また、埼玉県の里山再生事業を活用し、ボランティア団体の協力を得て里山の再生を推進することで緑地の保全を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑地の保全の推進 ボランティア団体による維持管理	緑地の保全の推進 ボランティア団体による維持管理	緑地の保全の推進 ボランティア団体による維持管理
実績	借地化 4,003㎡(継続) ボランティア団体主催の筍狩りイベントで竹林整備及びゴミの除去 伐採、間伐		

番号	(1)-②-9	新規・継続の別	継続
事業名	広沢の池管理事業((1)-①-4の再掲)		
担当課	文化財課		
事業目的	古来より灌漑用水などに利用された湧水池「広沢の池」を市指定史跡として保存するとともに、池の周辺にある樹木を管理し緑地保全に努める。		
事業概要	広沢の池を市指定史跡として保全するとともに、区域内の樹木の剪定及び除草等を行い緑地としての機能も保全する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	文化財の維持管理	文化財の維持管理	文化財の維持管理
実績	除草、樹木の剪定 池周辺の清掃及び草取り等 補給用水井戸ポンプの保守点検、 水質検査		

番号	(1)-②-10	新規・継続の別	継続
事業名	湧水代官水管理事業((1)-①-5の再掲)		
担当課	文化財課		
事業目的	岡3丁目に所在し、江戸時代以前より地域において利用され、親しまれてきた湧水代官水とその周囲に広がる雑木林を市指定天然記念物として保存し、公開する。		
事業概要	古くからの自然地形を残す湧水を中心とする土地を、価値を損なわないように文化財として保存し、周囲の雑木林についても共存できるように維持管理に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	文化財の維持管理	文化財の維持管理	文化財の維持管理
実績	除草・樹木剪定及び伐採 清掃、水質検査、土地借上		

番号	(1)－②－11	新規・継続の別	継続
事業名	指定文化財の維持管理		
担当課	文化財課		
事業目的	指定文化財の保存と活用を図り、市民の郷土の歴史と文化に対する理解と関心を高め、文化財と触れ合う機会を設け、文化財と緑地の共存に配慮した維持管理に努める。		
事業概要	指定文化財である重要文化財旧高橋家住宅、史跡・柗塚古墳歴史広場、史跡・広沢の池、史跡・二本松、天然記念物・湧水代官水及び夏ぐみ、ゆずの保護と活用を図るとともに、樹木及び樹林についても共存を図り保全するため樹木剪定及び除草や清掃などの維持管理を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	文化財の維持管理	文化財の維持管理	文化財の維持管理
実績	①旧高橋家住宅 (入園者数11,632人、まんじゅう、うどんづくり等の体験学習)、 警備、消防点検、除草・樹木剪定及び伐採、清掃 ②柗塚古墳歴史広場 (除草・樹木剪定及び伐採、清掃、土地借上) ③二本松 (除草、松の木・梅の木の剪定)		

③農地をのこす

番号	(1)－③－1	新規・継続の別	継続
事業名	市民農園整備事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	市民農園を整備し、農地とふれあう場を提供することにより、市民が農作物の栽培を通じて収穫の喜びや農業に対する理解を深める。また、遊休農地を活用し、市民農園を整備することにより、農地を保全する。		
事業概要	市民農園を整備し、希望する市民に農作物の栽培の場を提供する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	市民農園の整備	市民農園の整備	市民農園の整備
実績	・既存農園整備工事 浜崎農園 4,602.0㎡ 209区画 岡第2農園 1,946.0㎡ 75区画 市民農園の補修工事 9農園 ・浜崎農園パーゴラ改修工事		

番号	(1)－③－2	新規・継続の別	継続
事業名	庭先販売開設費用の補助		
担当課	産業振興課		
事業目的	庭先販売所の開設費を補助することにより、市内の庭先販売所の設置数を増やし、市民に地場農産物の購入できる場を提供する。		
事業概要	庭先販売所を設置する農業者に地産地消推進事業費補助金を交付する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	庭先販売所の設置	庭先販売所の設置	庭先販売所の設置
実績	地産地消推進事業費補助金交付 1件		

番号	(1)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	農産物の地産地消促進事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	地場農産物の地産地消を促進する。		
事業概要	地場農産物の地域消費を促進し、また、学校給食等への利用を推進する。浜崎農業交流センターにおける農産物直売組合の活動を支援する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	地産地消の推進	地産地消の推進	地産地消の推進
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・浜崎農業交流センターの農産物直売組合への貸出 毎週水、土、日曜日に朝霞市農産物直売組合が旬の朝霞産野菜を販売 直売開催回数 153回 ・市役所内農産物販売事業の実施 開催回数 13回 ・庭先販売用のぼり旗配布 配布件数 9件 		

番号	(1)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	休耕期間の緑肥対策事業		
担当課	産業振興課		
事業目的	農家を対象に緑肥作物の種子を配布することで、農地の地力促進と土ぼこりの対策を図る。		
事業概要	緑肥作物による地力促進と土ぼこりの対策として、農家へ緑肥作物の種子を配布する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑肥作物種子配布 緑肥対策、土ぼこり対策の充実	緑肥作物種子配布 緑肥対策、土ぼこり対策の充実	緑肥作物種子配布 緑肥対策、土ぼこり対策の充実
実績	市内の農地で緑肥作物の作付けを希望する農家に対し、緑肥作物の種子を配布 配布戸数 65戸		

番号	(1)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	遊休農地対策事業		
担当課	農業委員会		
事業目的	農家を対象に景観作物の種子を配布することで、農地の保全や有効活用を図る。		
事業概要	休耕期間の農地に対する緑肥対策や遊休農地の土ほこり対策として、農家へ景観作物の種子を配布する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	遊休農地の解消	遊休農地の解消	遊休農地の解消
実績	農地の保全や休耕期間の緑肥対策を目的として、希望農家に景観作物の種子を配布 5/31 配布農家数 25戸		

番号	(1)－③－6	新規・継続の別	継続
事業名	生産緑地地区指定による市街化区域農地の保全		
担当課	都市計画課		
事業目的	市街化区域内にある民有地の農地等を、生産緑地地区に指定することにより計画的に保全し、良好な都市環境の形成を図る。		
事業概要	公害や災害の防止、農業と調和した都市環境の保全等に役立つ農地等を計画的に保全するために、法律に基づき良好に管理する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	生産緑地地区指定による農地の保全	生産緑地地区指定による農地の保全	生産緑地地区指定による農地の保全
実績	追加 15地区 解除 4地区 面積増 3.75ha		

番号	(1)－③－7	新規・継続の別	新規
事業名	生産緑地地区追加指定の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	市街化区域内にある民有地の農地等を、生産緑地地区に指定することにより計画的な保全をおこない、良好な都市環境の形成を図る。		
事業概要	公害や災害の防止、農業と調和した都市環境の保全等に役立つ農地等を計画的に保全するために、法律に基づく基準により生産緑地地区の追加指定の検討を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	生産緑地の追加指定	生産緑地の追加指定	生産緑地の追加指定
実績	追加 15地区 面積 4.34ha		

番号	(1)－③－8	新規・継続の別	継続
事業名	環境保全型農業の推進		
担当課	産業振興課		
事業目的	環境保全型農業の推進が期待される農業用資材及び機器等を購入する農業者に対し、購入費の一部を補助する。		
事業概要	有機質肥料や環境保全型農業資材、機器等の購入に対し購入費用の1/3(機器類は上限30万円)を補助する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	補助金交付による環境保全型農業の推進	補助金交付による環境保全型農業の推進	補助金交付による環境保全型農業の推進
実績	環境保全型推進事業費補助金の 交付件数 403件 ・有機質肥料 379件 ・環境保全型農業資材 18件 ・環境保全型農業機器 6件		

(2) 花と緑をふやす

①公共の場の緑化

番号	(2)-①-1	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞市立総合体育館・武道館壁面緑化事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	緑化の充実及び夏場の暑さ対策として、施設の壁面を利用した緑化を推進する。		
事業概要	【総合体育館】予定面積 250㎡(正面入口(西側)・エントランスホール(南側)・トレーニングルーム(東側)) 【武道館】予定面積 30㎡(入口(西側))		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	壁面緑化の実施	壁面緑化の実施	壁面緑化の実施
実績	指定管理者である(公財)朝霞市文化・スポーツ振興公社の事業として実施 5月中旬 ネット等設置 5月下旬 植付 6月から 育成 8月中旬 収穫 9月下旬 撤去		

番号	(2)-①-2	新規・継続の別	継続
事業名	体育施設緑地の維持管理事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	朝霞市体育施設に設置した植栽や草花の維持管理に努め、緑の空間の保全と施設の安全を確保する。		
事業概要	朝霞市立総合体育館をはじめ各体育施設に設置した植栽・草花の維持管理をする。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化の充実	緑化の充実	緑化の充実
実績	総合体育館など体育施設に設置してある植栽、草花の維持管理及び草花の苗植えを年3回実施した。		

番号	(2)－①－3	新規・継続の別	新規
事業名	第五小学校緑化施設の維持管理事業		
担当課	教育総務課		
事業目的	夏場の暑さ対策及び環境教育の一環として、第五小学校の緑化を推進する。		
事業概要	第五小学校の改築事業に伴い、改築工事を実施した校舎棟の壁面・屋上緑化及び屋内運動場・プール棟の壁面緑化の維持管理を行う。また、平成24年度には学級菜園、ビオトープ、校庭の一部芝生化を実施する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化の充実	緑化の充実	緑化の充実
実績	校舎棟屋上緑化・壁面緑化の維持管理 ・屋上緑化 面積 485.80㎡ ・壁面緑化 面積 275.28㎡ 体育館棟壁面緑化の維持管理 ・壁面緑化 面積 111.20㎡ ビオトープ、学級菜園及び植栽の維持管理 ・ビオトープ、学級菜園200.128㎡ ・植栽 2,278.562㎡ 芝生の維持管理 ・校庭一部芝生化 900.50㎡		

番号	(2)－①－4	新規・継続の別	新規
事業名	学校の壁面・屋上緑化の維持管理事業		
担当課	教育総務課		
事業目的	学校に設置した壁面及び屋上緑化の維持管理を行い、緑の空間の保全に努める。		
事業概要	緑化施設の維持管理を行う。 【壁面緑化】第四小学校 506.28㎡ 第八小学校 109.0㎡ 【屋上緑化】第四小学校 1,232.55㎡ 第七小学校 100.0㎡ 第一中学校 544.52㎡		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	壁面・屋上緑化の充実	壁面・屋上緑化の充実	壁面・屋上緑化の充実
実績	壁面緑化及び屋上緑化の維持管理を適切に行い、緑の空間の保全に努めた。		

番号	(2)-①-5	新規・継続の別	継続
事業名	学校の緑化推進事業		
担当課	教育指導課		
事業目的	学校に植物を増やすことにより、学校と地域の自然環境・学習環境・生活環境の整備を図る。		
事業概要	花壇等における植栽や校内農園等の整備・充実により、学校緑化を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	学校緑化を推進し、潤いのある学校環境を整備する	学校緑化を推進し、潤いのある学校環境を整備する	学校緑化を推進し、潤いのある学校環境を整備する
実績	市内小中学校で花壇等の整備 緑の学校ファームに関する栽培活動 壁面緑化		

番号	(2)-①-6	新規・継続の別	継続
事業名	保育園の緑化事業		
担当課	子育て支援課		
事業目的	保育園の緑化の充実及び夏季の暑さ対策として、園庭樹木の剪定や壁面を利用した緑化を行う。		
事業概要	保育園の園庭樹木の剪定や、緑のカーテンの設置を継続して実施していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化の推進と維持管理	緑化の推進と維持管理	緑化の推進と維持管理
実績	年3回(高木2回、低木1回)の園庭樹木の剪定 緑のカーテンを公設公営保育園9園で実施		

番号	(2)－①－7	新規・継続の別	継続
事業名	市役所庁舎の緑化事業		
担当課	財産管理課		
事業目的	市役所敷地を草花等で緑化することにより、市民のやすらぎと憩いの場となることを目的とする。		
事業概要	現在実施している植木の剪定・ロータリー部分の花壇への季節の草花の植栽、正面玄関周辺及び駐車場周辺に設置したプランターへの季節の草花の植栽、夏季における庁舎への緑のカーテンの設置を継続して実施する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化の充実	緑化の充実	緑化の充実
実績	庁舎緑のカーテン設置185㎡ 庁舎プランター花壇植栽植替え (6、11月) 庁舎ロータリー花壇植栽植替え (6、11月) 庁舎入口ヤプラン植栽(10月) 庁舎植木剪定(7、10月) 庁舎敷地内ケヤキ剪定(1月)		

番号	(2)－①－8	新規・継続の別	継続
事業名	緑化重点地区の緑化推進		
担当課	都市計画課・道路交通課等		
事業目的	朝霞駅から市役所及びキャンプ跡地を中心とした緑化重点地区を市の緑化モデル地区として整備・保全し、街の顔としての機能を高める。		
事業概要	朝霞駅南口、東口駅前広場や市道1000号線のフラワー化の推進、市道2号線や8号線などの街路樹や植樹帯の管理、各種公共施設の緑化、キャンプ朝霞跡地の公園整備の推進など新しい緑の創出や現存する緑地の保全を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化重点地区の緑化の推進	緑化重点地区の緑化の推進	緑化重点地区の緑化の推進
実績	基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」をオープンした。 市道2号線や市道8号線などの街路樹や植樹帯の管理		

番号	(2)－①－9	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川桜並木整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	黒目川の河川用地などに桜を植栽し、河川環境の整備を図り、親しめる河川空間を市民に提供する。		
事業概要	黒目川の河川未利用地に桜を植栽するほか、年間を通じて市民が散策などができる河川空間を整備管理していく。また、花見シーズンには提灯・灯籠などを設置し、より楽しめる空間を提供していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	桜並木の充実	桜並木の充実	桜並木の充実
実績	花見シーズンに提灯設置360個、 仮設便所設置3ヶ所		

番号	(2)－①－10	新規・継続の別	継続
事業名	都市計画道路整備事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	現在、事業中の都市計画道路について、ただ整備を行うのではなく、人、車にやさしい環境創りをめざすとともに、植栽等は住民と市の協働による緑化に努める。		
事業概要	植栽については、様々な種類があるため、地元に掲げかけることにより、緑化に対しての愛着や、維持管理についても検討していく。都市計画道路の、駅西口富士見通線、観音通線、緑ヶ丘通線、駅東通線を整備する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路植栽の充実 市民管理による維持管理	道路植栽の充実 市民管理による維持管理	道路植栽の充実 市民管理による維持管理
実績	駅西口富士見通線整備後に 植栽実施予定		

番号	(2)－①－11	新規・継続の別	継続
事業名	県道の植栽整備		
担当課	道路交通課		
事業目的	埼玉県に対して国・県道の植栽整備の働きかけをする。		
事業概要	県土整備事務所で管理をしている国道や朝霞蔭線などの県道6路線に対して植栽整備を進めるよう要望する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路植栽の充実	道路植栽の充実	道路植栽の充実
実績	県で施工するポケットパークに植栽整備を要望		

番号	(2)-①-12	新規・継続の別	新規
事業名	市民センターの緑化		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民センター(8施設)の緑化を推進し、市民のさらなる憩いの場となることを目指す。		
事業概要	市民センター(8施設)の地上部分や屋上の緑化施設の維持管理を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	市民センターの緑化の充実	市民センターの緑化の充実	市民センターの緑化の充実
実績	緑化面積 ・弁財市民センター 地上部分 11.3㎡ ・朝志ヶ丘市民センター 地上部分 8.9㎡ ・宮戸市民センター 地上部分 232.6㎡ ・栄町市民センター 地上部分 106.9㎡ ・仲町市民センター 地上部分 130.5㎡ ・溝沼市民センター 地上部分 171.7㎡ ・根岸台市民センター 地上部分 78.56㎡ R階 77.6㎡ ・膝折市民センター 地上部分 732.2㎡ バルコニー(合計)40.4㎡ 2階 50.9㎡ 3階 45.7㎡ R階 48.0㎡		

番号	(2)－①－13	新規・継続の別	継続
事業名	公共施設の壁面緑化事業		
担当課	各担当課		
事業目的	公共施設の壁面を緑化することで、利用者や近隣住民等に安らぎを与えるとともに、緑化の啓発活動の一助とする。		
事業概要	公共施設を維持管理する部署において、可能な限り壁面緑化に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	壁面緑化の促進	壁面緑化の促進	壁面緑化の促進
実績	27施設 2125.80㎡ (緑のカーテンを含む)		

番号	(2)－①－14	新規・継続の別	継続
事業名	公共施設の屋上緑化事業		
担当課	各担当課		
事業目的	公共施設の屋上を緑化することで、炭素の吸着と、ヒートアイランドの防止を図る。		
事業概要	公共施設を維持管理する部署において、可能な限り屋上緑化に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	屋上緑化の促進	屋上緑化の促進	屋上緑化の促進
実績	17施設 4543.24㎡		

番号	(2)-①-15	新規・継続の別	継続
事業名	キャンプ朝霞跡地の緑の効果的な活用		
担当課	都市計画課		
事業目的	キャンプ朝霞跡地に残された緑地を、隣接する既存公園と連携した「みどりの拠点ゾーン」として整備する。		
事業概要	基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画に基づき、既存の樹木を活用した公園整備を進める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	整備基本計画の推進	整備基本計画の推進	整備基本計画の推進
実績	<p>平成24年8月9日、元公務員宿舎建設予定地(3.0ha)の管理委託契約を国と締結し、市で広場として管理することとなった。</p> <p>11月4日に暫定利用広場「朝霞の森」をオープンし、年度末までで、利用者が1万人を越えた。また、プレーパークの実証実験を5回開催した。</p>		

②花と緑のまちづくり

番号	(2)-②-1	新規・継続の別	継続
事業名	フラワー道路整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	既存の道路植樹帯を利用して花壇を整備し、草花などを道路に植栽することにより魅力的な道路づくりを推進する。		
事業概要	宮戸4丁目地内の植樹帯の一部でボランティア団体が管理を行っている。今後、市内の路線の中からフラワーロードに適した路線を選定し、草花などに変更する。また、市民参加の手法について検討していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路のフラワー化推進 ボランティア団体による維持管理	道路のフラワー化推進 ボランティア団体による維持管理	道路のフラワー化推進 ボランティア団体による維持管理
実績	市道1000号線植樹帯維持管理 市道645号線植樹帯維持管理 ボランティア団体の募集		

番号	(2)-②-2	新規・継続の別	継続
事業名	北朝霞駅東口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	既設の植樹、花プランターを充実させるとともに、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体の募集		

番号	(2)-②-3	新規・継続の別	新規
事業名	北朝霞駅北口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	既設の植樹を充実させるとともに、植樹帯の一部を改造し、花プランターを設置する。また、花プランターの日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体の募集		

番号	(2)-②-4	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞台駅南口広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に一部植樹帯を花壇として草花を植え付ける。また、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体の募集		

番号	(2)-②-5	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞駅南口駅前広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を草花や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	既設の植樹を充実させると共に一部植樹帯を花壇として草花を植え付ける。また、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理	フラワー化の推進 ボランティア団体による維持管理
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体が維持管理を実施		

番号	(2)-②-6	新規・継続の別	継続
事業名	朝霞駅東口駅前広場フラワー化事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	まちの玄関口である駅前広場を、花壇や植栽で飾り、花と緑にあふれた潤いのある駅前広場にする。		
事業概要	朝霞駅東口駅前広場を中心に、駅東通線等について、花壇やプランターなどにより花と緑を確保する。また、日常管理をするボランティア団体を募集する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進	フラワー化の推進	フラワー化の推進
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体による植付け (仲町町内会)		

番号	(2)-②-7	新規・継続の別	継続
事業名	保育園のフラワー化事業		
担当課	子育て支援課		
事業目的	季節に応じた花を保育園に植えることで、子どもたちに肌で季節を感じさせる。また、送迎する保護者や来園者の心を癒す。		
事業概要	保育園児と保育園花壇やプランターなどに花の種や草花を植え、花にあふれた保育園づくりを推進する。季節に応じた花を植える。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進	フラワー化の推進	フラワー化の推進
実績	各保育園で季節に応じた花の種や草花を植えている。 草花の植え替えは年1～2回実施 公設公営保育園9園 (分園1園含む)		

番号	(2)-②-8	新規・継続の別	継続
事業名	公園花壇整備事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	都市公園や児童遊園地に花壇を設置し、市民ボランティア団体や町内会などと協力を図りながら草花を育て、花があふれる魅力ある公園づくりを推進する。		
事業概要	市内の公園や児童遊園地に花壇を新設する。青葉台公園などの主要幹線に面する公園は、公園利用者と道路の歩行者が花に親しむことができる様に花壇の設置を検討する。花壇の維持管理はボランティア団体と協同行えるように啓発を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	都市公園・児童遊園地への花壇設置の検討 公園管理団体の募集	都市公園・児童遊園地への花壇設置の検討 公園管理団体の募集	都市公園・児童遊園地への花壇設置の検討 公園管理団体の募集
実績	14のボランティア団体により、12公園の花壇について植栽し、維持管理を行った。 ボランティア団体に対し、種子や用品等の補助を行った。		

番号	(2)-②-9	新規・継続の別	継続
事業名	浜崎黒目花広場植栽事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	黒目川沿いの遊休農地に設置した花広場において市民と協働で草花を育てることにより、花や緑に対する意識の向上を図るとともに、潤いにあふれた環境を創出する。		
事業概要	黒目川沿いの遊休農地を借上げ、市立保育園の園児などと花の種まき会を実施し草花を育てる。また、維持管理は、市民ボランティア団体などと協力しながら協働で広場を管理していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	種まき会の実施 ボランティアによる維持管理	種まき会の実施 ボランティアによる維持管理	種まき会の実施 ボランティアによる維持管理
実績	保育園児による種まきは、土壌改良のため実施しなかった。 10月に朝霞キャロットロータリークラブが、菜の花を蒔いた。 菜の花 75dl		

番号	(2)-②-10	新規・継続の別	継続
事業名	旧暫定逆線引き地区の市街化区域編入に伴う地区計画		
担当課	都市計画課		
事業目的	地区整備計画策定において、「安心安全まちづくり」の観点から、また、良好な生活環境の形成に寄与するため、垣又は柵の構造の制限として生け垣又は鉄柵、金網等に制限するもの。		
事業概要	旧暫定逆線引き地区の市街化編入に向けた地区計画において、垣又は柵の構造を制限し、生け垣、フェンスにすることで、緑豊かで安心・安全なまちづくりを推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	地区計画の運用	地区計画の運用	地区計画の運用
実績	地区計画の区域内における行為の届出書受付件数 96件		

番号	(2)-②-11	新規・継続の別	継続
事業名	生け垣設置奨励補助事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市緑化推進条例の規定に基づき、市民の良好な生活環境の形成に寄与するため、生け垣の設置を奨励する。		
事業概要	良好な生活環境の整備と災害時におけるブロック塀の倒壊による被害防止のため、新たに生け垣を設置する場合や塀を取り壊して生け垣を設置する場合に、設置奨励補助金を交付する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	生け垣整備の推進	生け垣整備の推進	生け垣整備の推進
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・補助件数 5件 435,000円 【内訳】 生け垣設置 36.4m 275,000円 既設ブロック撤去 24.9m 160,000円 ・広報掲載 3回 ・ホームページ掲載 		

番号	(2)-②-12	新規・継続の別	継続
事業名	花いっぱい運動助成事業		
担当課	環境保全課		
事業目的	明るく安らぎと潤いのある生活環境を目指し、多くの市民の目に触れられる道路等に面した場所に草花の苗や種子、球根を植えて、花いっぱい運動を推進し、市民と協働による花を活かしたまちづくりを推進する。		
事業概要	「花いっぱい運動助成要綱」に基づき、助成の要件を満たした申請団体に、花壇の面積に応じて草花の苗や種子、球根の助成を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施	花いっぱい運動助成事業の実施
実績	「花いっぱい運動助成制度」のチラシ設置、広報・ホームページ掲載		

番号	(2)-②-13	新規・継続の別	継続
事業名	「朝霞市開発事業等の手続及び基準等に関する条例」による緑化指導		
担当課	都市計画課		
事業目的	安全かつ安心で快適な住環境の整備の推進を図り、住みよいまちづくりの実現を目指すために、建築行為や開発行為を行う際に緑化指導を行う。		
事業概要	市内の公共施設や民間施設の緑化を進めることにより、緑豊かで良好な都市環境を創出するため、建築行為や開発行為を行う際は、条例や規則の基準で緑地を設置するように指導を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼	緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼	緑化指導の推進 提供公園等設置の依頼
実績	緑地面積 11,619.18㎡ 提供公園 1箇所		

番号	(2)-②-14	新規・継続の別	継続
事業名	ふれあい花壇の植栽の実施		
担当課	都市計画課		
事業目的	わくわくどーむ前に設置した花壇において草花を植栽することにより、花や緑に対する意識の向上を図るとともに、潤いにあふれた環境を創出する。		
事業概要	わくわくどーむ前の花壇に草花の植栽を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	花壇への植栽	花壇への植栽	花壇への植栽
実績	ふれあい花壇植栽管理業務委託 草花植付け 120㎡×年4回 種子播種 225㎡×年2回 球根根付け 225㎡×年1回		

番号	(2)-②-15	新規・継続の別	継続
事業名	体育施設のフラワー化事業		
担当課	スポーツ課		
事業目的	体育施設に草花を植栽したプランターを設置することにより、利用者を気持ちよく迎える。		
事業概要	朝霞市立総合体育館をはじめ、各体育施設のプランターに草花を植栽し、花と緑を増やす。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	フラワー化の推進	フラワー化の推進	フラワー化の推進
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館正面玄関、 くつろぎスペース等にプランター 設置 ・武道館正面玄関にプランター 設置 ・溝沼子どもプール入口にプラン ター設置 		

③花と緑のネットワーク形成

番号	(2)－③－1	新規・継続の別	継続
事業名	都市計画道路整備事業((2)－①－10の再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	現在、事業中の都市計画道路について、ただ整備を行うのではなく、人、車にやさしい環境創りをめざすとともに、植栽等は住民と市の協働による緑化に努める。		
事業概要	植栽については、様々な種類があるため、慎重に検討していく。また、地元に掲げかけることにより、緑化に対しての愛着や、維持管理についても検討していく。駅西口富士見通線・観音通線・緑ヶ丘通線・駅東通線の都市計画道路を整備する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路植栽の充実 市民管理による維持管理	道路植栽の充実 市民管理による維持管理	道路植栽の充実 市民管理による維持管理
実績	駅西口富士見通線整備後に植栽実施予定		

番号	(2)－③－2	新規・継続の別	継続
事業名	道路植栽整備事業		
担当課	道路交通課		
事業目的	既設植樹帯を補植することにより充実を図り、適切な維持管理のもとで花と緑を確保する。また、市民が植樹帯の維持管理に参加できる仕組みづくりを検討する。		
事業概要	道路の植樹帯を点検し補植を実施する。また、広報やホームページなどで日常管理をするボランティア団体の募集を実施していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路植樹帯の充実	道路植樹帯の充実	道路植樹帯の充実
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体が維持管理を実施		

番号	(2)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	県道の植栽整備((2)－①－11の再掲)		
担当課	道路交通課		
事業目的	埼玉県に対して国・県道の植栽整備の働きかけをする。		
事業概要	県土整備事務所で管理をしている国道や朝霞蔭線などの県道6路線に対して植栽整備を進めるよう要望する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	道路植栽の充実	道路植栽の充実	道路植栽の充実
実績	県で施工するポケットパークに植栽整備を要望		

番号	(2)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	生け垣設置奨励補助事業((2)－②－11の再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市緑化推進条例の規定に基づき、市民の良好な生活環境の形成に寄与するため、生け垣の設置を奨励する。		
事業概要	良好な生活環境の整備と災害時におけるブロック塀の倒壊による被害防止のため、新たに生け垣を設置する場合や塀を取り壊して新たに生け垣を設置する場合に、設置奨励補助金を交付する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	生け垣整備の推進	生け垣整備の推進	生け垣整備の推進
実績	・補助件数 5件 435,000円 【内訳】 生け垣設置 36.4m 275,000円 既設ブロック撤去 24.9m 160,000円 ・広報掲載 3回 ・ホームページ掲載		

番号	(2)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防清掃活動((1)－①－2の再掲)		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民や小中学生が参加し、黒目橋から東橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	河川環境の保全	河川環境の保全	河川環境の保全
実績	3/24 実施、泉橋～東橋の黒目川土手沿い、840名参加、ゴミ870キロ		

(3)公園の計画的な整備

①公園不足地区の解消

番号	(3)－①－1	新規・継続の別	新規
事業名	(仮称)浜崎ふれあい公園整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	わくわくどーむ周辺の農地を一体的に整備し、総合公園として公園整備をすることができるか検討を行う。		
事業概要	わくわくどーむを含めた周辺を総合公園とすることを検討する。また、北朝霞公園の野球場の機能が移転できるか検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	公園の整備の推進	公園の整備の推進	公園の整備の推進
実績	<p>市長公約のアクションプラン「はまさき“生き生き健康タウン”の形成」における健康増進のための屋外施設等の整備について、庁内関係各課連絡会議を2回開催した。</p> <p>1回目：平成24年11月19日</p> <p>2回目：平成25年2月5日</p>		

番号	(3)－①－2	新規・継続の別	新規
事業名	キャンプ跡地の公園整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の憩いと安らぎの拠点として自然を多く取り入れながら、彩夏祭には花火が打ち上げられるように整備を進めるとともに、防災拠点機能を含んだ総合公園の整備計画を策定する。		
事業概要	防災拠点機能を持った総合公園の計画を策定する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	公園整備に向けた国との協議、市民による管理運営体制の構築	公園整備に向けた国との協議、市民による管理運営体制の構築	公園整備に向けた国との協議、市民による管理運営体制の構築
実績	<p>平成24年8月9日、元公務員宿舍建設予定地(3.0ha)の管理委託契約を国と締結し、市で広場として管理することとなった。</p> <p>11月4日に暫定利用広場「朝霞の森」をオープンし、年度末まで、利用者が1万人を越えた。また、プレーパークの実証実験を5回開催した。</p>		

番号	(3)－①－3	新規・継続の別	継続
事業名	街区公園の整備の推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園の偏在性を解消するため、公園不足地区に街区公園の整備を推進する。		
事業概要	人口密度が高く、公園が不足している地区の農地や樹林地を中心に街区公園を整備することができるか検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	街区公園の整備	街区公園の整備	街区公園の整備
実績	三原公園を拡張し、リニューアルオープンした。		

番号	(3)－①－4	新規・継続の別	継続
事業名	児童遊園地等の整備の推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	児童遊園地が地域住民によって有効に活用されるように、施設等の整備について指導を行う。		
事業概要	マンション等の開発にともない提供される公園・児童遊園地が、地域住民にとって利用しやすいように、条例に基づく指導を行っていく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	児童遊園地の整備	児童遊園地の整備	児童遊園地の整備
実績	「下の原第3児童遊園地」整備 公園面積121.17㎡		

番号	(3)－①－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園用地等の積極的な確保		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園として利用が可能な用地を積極的に確保していくことに努める。		
事業概要	公園として利用が可能な樹林地、生産緑地、遊休地等を借地化・公有地化し、公園用地等を確保する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	公園用地等の確保	公園用地等の確保	公園用地等の確保
実績	三原公園を拡張し、リニューアルオープンした。		

②既存公園の質的向上

番号	(3)－②－1	新規・継続の別	継続
事業名	指定管理者制度による公園維持管理事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の多様なニーズに対して円滑な対応ができる体制を整えることで、行政サービスを向上させる。		
事業概要	平成24年度より5年間の基本協定を締結し、都市公園の一部を指定管理者に委託することにより、サービスの向上に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	指定管理者による維持管理	指定管理者による維持管理	指定管理者による維持管理
実績	朝霞中央公園、青葉台公園、内間木公園の管理を(公財)朝霞市文化・スポーツ振興公社に委託		

番号	(3)－②－2	新規・継続の別	継続
事業名	都市公園施設改修事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	既存の都市公園で老朽化がみられる公園施設や利用率が低い公園、植栽が少ない公園などは、魅力のある公園に再整備し、公園の質の向上を図る。		
事業概要	老朽化した施設は随時改修を行い、また、公園内の植栽等は安全なまちづくりを考慮して公園施設の配置を検討して整備する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	既設公園の再整備	既設公園の再整備	既設公園の再整備
実績	<p>年4回実施している都市公園遊具等保守点検の結果に基づき、遊具等の改修を行った。また、朝霞中央公園のジョギングコース改修工事を実施した。</p> <p>・都市公園改修工事 62件 工事金額 45,834千円</p>		

番号	(3)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	人に優しい公園づくりの推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	障害者対応トイレ、ユニバーサルデザインの採用、階段解消などに努めて、人に優しい公園づくりを積極的に推進する。		
事業概要	公園のトイレを障害者に対応できるように、毎年1箇所ずつ改修を実施する。また、公園を新設する際、既設の公園を改修する場合にも人に優しい公園づくりに配慮していく。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	人に優しい公園づくりの推進	人に優しい公園づくりの推進	人に優しい公園づくりの推進
実績	和式便器を洋式便器に改修した。 都市公園 1箇所 児童遊園地 1箇所 園内に凹凸が見られた堂の下公園と南割公園において、アスファルト舗装等の対応を実施した。		

番号	(3)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	災害時に役立つ公園施設の整備の検討		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市地域防災計画に基づき、避難地となっている公園や新規に設置する公園などが、災害時に役立つ施設の整備をするなど防災機能を持った公園づくりを検討する。		
事業概要	新設の公園を整備する際には、防災行政無線や耐震性貯水槽を整備するなど災害時に役立つ設備の設置を検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	災害時に役立つ公園施設の整備の検討	災害時に役立つ公園施設の整備の検討
実績	H24年度は新規開設公園がなかったため、防災施設は設置しなかった。		

番号	(3)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園管理ボランティア団体による維持管理		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体等の参加による公園の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による公園管理を推進する。		
事業概要	ボランティアによる植栽や花壇の維持管理を推進し、ボランティアの活動に必要な種子や園芸用品等の補助を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集
実績	ボランティア団体に花苗や消耗品を補助した。 14のボランティア団体により、12公園の花壇について植栽し、維持管理を行った。		

番号	(3)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	児童遊園地等の改修事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	既存の児童遊園地等を改修し、児童等が安心かつ安全に利用できるように整備する。		
事業概要	児童遊園地等の施設・設備の改修と、植栽等の整備を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	児童遊園地等の改修	児童遊園地等の改修	児童遊園地等の改修
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・児童遊園地管理委託による年間を通じた管理の実施 ・児童遊園地遊具点検管理委託を年4回実施 児童遊園地改修工事 20件 工事金額 6,086千円 		

番号	(3)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	公園等の安全点検の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園等の設備・施設の点検を充実させることで、利用者が安心・安全に利用できるようにする。		
事業概要	公園等の設備・施設の点検を定期的実施することにより、事故等の防止を徹底する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	安全点検の充実	安全点検の充実	安全点検の充実
実績	都市公園、児童遊園地の遊具点検の実施(年4回)		

番号	(3)－②－8	新規・継続の別	継続
事業名	公園等への植栽の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	公園等の植栽を、周辺環境や利用者等に配慮し、植栽の充実を図る。		
事業概要	公園等の周辺環境や利用者の傾向を考慮し、樹種の選択や植栽本数、植栽場所などが適正となるように努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	植栽の充実	植栽の充実	植栽の充実
実績	都市公園、児童遊園地の植栽及び樹木の管理。 主に、夏場の除草や越境した樹木の枝剪定を実施した。		

番号	(3)-②-9	新規・継続の別	継続
事業名	市民参加による公園づくりの推進		
担当課	都市計画課		
事業目的	住民の方に親近感を感じてもらふ公園を作るために、新規公園を設計する場合は住民説明会などを活用することにより、市民の意向を生かした公園づくりを行う。		
事業概要	街区公園は、街区内に居住する市民が利用しやすい公園を整備するため、市民の意向を活かした公園を整備する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進
実績	平成24年度拡張整備した三原公園の整備後のルールの内容やリニューアルオープン後の問題点の改善について、地元の町内会をはじめとする市民と意見交換を行った。		

(4)市民・事業者・行政の協働

①緑化意識を高める

番号	(4)-①-1	新規・継続の別	継続
事業名	広報誌による啓発の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民の緑に対する意識の高揚のために、広報誌を充実させて様々な情報を提供する。		
事業概要	広報あさかに緑化や公園の情報を定期的に掲載したり、緑化制度や季節の花の話題を提供するなどして、緑に関する情報発信の充実を図る。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	広報への緑化情報の充実	広報への緑化情報の充実	広報への緑化情報の充実
実績	ボランティア募集、浜崎黒目花広場などの掲載		

番号	(4)-①-2	新規・継続の別	継続
事業名	ホームページによる啓発の充実		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市ホームページ「ふれあいネットアサカ」において緑化情報の発信の充実を図ることで、市民の緑に対する意識の高揚を図る。		
事業概要	朝霞市ホームページにおいて、各種緑の計画や助成制度、緑の資源、ボランティアの取組み、花の情報などをわかりやすく紹介し情報提供に努める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化情報の充実	緑化情報の充実	緑化情報の充実
実績	浜崎黒目花広場など掲載		

番号	(4)-①-3	新規・継続の別	継続
事業名	緑被率経年変化調査の公表		
担当課	都市計画課		
事業目的	朝霞市の緑の現況と推移を把握するために、概ね5年ごとに緑被率経年変化調査を実施し、朝霞市ホームページなどで調査結果を市民に公表する。		
事業概要	平成25年度に緑被率調査を実施し、調査概要や分析結果を朝霞市ホームページや広報などで公表する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	調査結果の公表・活用	調査結果の公表・活用	調査結果の公表・活用
実績	ホームページで平成20年度緑被率調査結果の公開を継続した。		

番号	(4)－①－4	新規・継続の別	継続
事業名	樹名板設置事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑に対する理解を深め、意識を高めていくために、樹林地を含む公園は樹名板の再整備を行う。		
事業概要	緑に対する理解を深め、意識を高めていくために、公園などの樹木や保護樹木に樹名板を設置する。樹木の多い公園や人が集まる公園を中心に、継続的に樹名板を設置する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	公園の樹名板の設置	公園の樹名板の設置	公園の樹名板の設置
実績	保護樹木指定標識 新規5枚設置 劣化により1枚交換		

番号	(4)－①－5	新規・継続の別	継続
事業名	緑化助成制度の啓発事業		
担当課	都市計画課		
事業目的	広報やホームページなどで緑化に関する制度・法律・条例・税制などの助成制度の普及啓発を行い、緑の保全・緑化の推進に努める。		
事業概要	広報や朝霞市のホームページなどを活用して、市民管理協定制制度・緑化推進制度・各種助成制度などを紹介し、緑地保全・緑化の推進を図る。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化助成制度の啓発	緑化助成制度の啓発	緑化助成制度の啓発
実績	生け垣補助金、保護地区保護樹木制度などを広報、ホームページに掲載		

番号	(4)－①－6	新規・継続の別	継続
事業名	緑化の啓発		
担当課	都市計画課		
事業目的	パンフレットやガイドブックなどの広報媒体を発行し、市民が緑化に関する情報や制度を簡単に分かりやすく得られるようにする。		
事業概要	朝霞市グリーンマップや緑の意識の高揚のためのガイドブックの作成を検討する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	広報媒体の作成・配布	広報媒体の作成・配布	広報媒体の作成・配布
実績	庁舎内カウンターや公共施設に設置した。		

番号	(4)－①－7	新規・継続の別	継続
事業名	学校での環境教育の充実		
担当課	教育指導課		
事業目的	環境問題に気付き、環境への理解を深め、環境を大切にする心を育てる。		
事業概要	学校ごとに作成している環境教育全体計画に基づき、理科、社会科、生活科、技術家庭科、総合的な学習の時間、特別活動等において環境に係る学習に取り組むとともに、一人一鉢による植物栽培や学校農園による栽培活動等の体験活動に学校の実態に応じて取り組む。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	環境学習の推進	環境学習の推進	環境学習の推進
実績	花壇等の整備 緑の学校ファームに係る栽培活動 エコライフDAYへの参加 授業研修会の実施 環境教育資料「あさかのかんきょう」(小学3年生へ配付)を通して、 環境教育の充実を図った。		

②緑化活動への参画

番号	(4)－②－1	新規・継続の別	継続
事業名	花や緑に親しむ機会の提供		
担当課	都市計画課・環境保全課等		
事業目的	市民が花や緑に親しめる機会やふれあえる場を提供するため、イベントや交流の場などを設け、花や緑に対する関心を高めてもらう。		
事業概要	浜崎黒目花広場におけるボランティア団体や保育園児との種まき会などの各種イベントを通じて、花や緑に親しむ機会を提供する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	イベントや交流の場の提供	イベントや交流の場の提供	イベントや交流の場の提供
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・里山フェスタ(あさか環境市民会議主催による根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去) ・浜崎黒目花広場(朝霞キャロットロータリークラブによる菜の花、土壌造り) 		

番号	(4)－②－2	新規・継続の別	継続
事業名	農業祭の開催		
担当課	産業振興課		
事業目的	農業祭を開催し、農産物の品評会をすることで農業技術や品質の改善を図る。また、農業祭での農業者間の交流や農業者と消費者の交流を通じ、農業に対する理解を深める。		
事業概要	農業祭として農産物品評会及び短根人参品質改善増収共進会を実施し、また、品評会等出品農産物の販売や農業団体による農産物等の販売等を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	農業祭の開催	農業祭の開催	農業祭の開催
実績	<ul style="list-style-type: none"> 農業祭の開催(11/25開催) 来場者数 約5,500人 農産物品評会 370点(入賞82点) 短根人参品質改善増収共進会 13田圃(入賞6点) 		

番号	(4)－②－3	新規・継続の別	継続
事業名	農業体験の実施		
担当課	産業振興課		
事業目的	市民及び農業者が都市近郊農業に対する理解を深める。		
事業概要	田植え、稲刈り、じゃがいも掘り・さつまいも掘り、にんじん掘りの農業体験を実施する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	農業体験の実施	農業体験の実施	農業体験の実施
実績	田植え体験 (5/12 参加者62組215人) じゃがいも掘体験 (6/23 参加者99組318人) 稲刈り体験 (9/8 参加者60組207人) さつまいも掘り体験 (10/13 参加者71組226人) にんじん掘り体験 (1/19 参加者95組303人)		

番号	(4)－②－4	新規・継続の別	継続
事業名	緑化推進会議の開催		
担当課	都市計画課		
事業目的	緑地の保護及び緑化の推進を図るため、朝霞市緑化推進会議を設置し定期的に会議を開催する。		
事業概要	朝霞市緑化推進会議を開催し、緑に関する施策や計画について評価・助言を受け、緑化行政の推進などに反映させる。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	緑化推進会議の開催	緑化推進会議の開催	緑化推進会議の開催
実績	3/21 開催(事業報告)		

番号	(4)－②－5	新規・継続の別	継続
事業名	市民との協働による里山づくり		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体や企業などの参加による緑地の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による里山づくりや緑地広場づくりを推進する。		
事業概要	宮戸・岡・根岸台8丁目・黒目川の各緑地のボランティア団体による維持管理を推進する。里山の自然環境や管理手法などを研究し、下草刈りや樹木・竹林整理、萌芽の更新、落葉樹の植林、堆肥作り、ゴミ収集などを実施し緑地を良好に保全する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集
実績	・里山フェスタ in あさか '12 (あさか環境市民会議主催による 根岸台8丁目緑地の清掃、竹の除去、ゴミの撤去)		

番号	(4)－②－6	新規・継続の別	継続
事業名	黒目川堤防清掃活動((1)－①－2の再掲)		
担当課	地域づくり支援課		
事業目的	市民が一体となって清掃活動を行うことで、河川の美化を図り、憩いの場としての環境を整えたとともに、参加者や地域の連帯感を育む。		
事業概要	昭和61年より、朝霞市コミュニティ協議会加盟会員、一般市民や小中学生が参加し、黒目橋から東橋の土手沿いのゴミを拾い集める。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	河川環境の保全	河川環境の保全	河川環境の保全
実績	3/24 実施、泉橋～東橋の黒目川 土手沿い、840名参加、 ゴミ870キロ		

番号	(4)－②－7	新規・継続の別	継続
事業名	市民参加による公園づくりの推進((3)－②－9の再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	住民の方に親近感を感じてもらふ公園を作るために、新規公園を設計する場合は住民説明会などを活用することにより、市民の意向を生かした公園づくりを行う。		
事業概要	街区公園は、街区内に居住する市民が利用しやすい公園を整備するため、市民の意向を活かした公園を整備する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進	市民参加の公園設計推進
実績	平成24年度拡張整備した三原公園の整備後のルールの内容やリニューアルオープン後の問題点の改善について、地元の町内会をはじめとする市民と意見交換を行った。		

③協働による緑化活動

番号	(4)－③－1	新規・継続の別	継続
事業名	道路美化活動団体による維持管理		
担当課	道路交通課		
事業目的	道路や駅前広場の花壇・プランターの維持管理や道路清掃などを行う市民を広報やホームページなどで募集し協働で実施する。		
事業概要	広報やホームページなどを活用して町内会やボランティア団体などに協力要請し、草花の植栽及び除草、周辺道路の清掃などの維持管理を推進する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	ボランティア団体の募集 ボランティア団体による維持管理	ボランティア団体の募集 ボランティア団体による維持管理	ボランティア団体の募集 ボランティア団体による維持管理
実績	花プランターの植栽・維持管理 ボランティア団体が維持管理を実施		

番号	(4)－③－2	新規・継続の別	継続
事業名	緑地管理ボランティア団体による維持管理		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体や企業などの参加による緑地の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による里山づくりや緑地広場づくりを推進する。		
事業概要	宮戸・岡・根岸台8丁目・黒目川の各緑地のボランティア団体による維持管理を推進する。里山の自然環境や管理手法などを研究し、下草刈りや樹木・竹林整理、萌芽の更新、落葉樹の植林、堆肥作り、ゴミ収集などを実施し緑地を良好に保全する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集
実績	管理ボランティア 3団体 活動場所・・・宮戸、岡、根岸台8丁目、わくわく田島緑地、浜崎黒目花広場 活動内容・・・下草刈り、清掃、花の植栽、緑化推進イベント等 イベント実績・・・里山フェスタinあさか'12(里山づくり体験会)		

番号	(4)－③－3	新規・継続の別	継続
事業名	浜崎黒目花広場の維持管理事業		
担当課	都市計画課・子育て支援課		
事業目的	黒目川沿いの遊休農地に花が咲く広場を設置し、市民と協働で草花を育て、花に対する意識の向上とともに地域コミュニティ醸成やそこから生まれる安心・安全な地域づくりを推進する。		
事業概要	浜崎黒目花広場の維持管理を市民ボランティア団体等と協働で実施する。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	協働による維持管理	協働による維持管理	協働による維持管理
実績	管理ボランティア 1団体 活動日数 9日 総参加人数 105名 活動内容・・・下草刈り、清掃、 花の植栽		

番号	(4)－③－4	新規・継続の別	継続
事業名	花いっぱい運動助成事業((2)－②－12の再掲)		
担当課	環境保全課		
事業目的	明るく安らぎと潤いのある生活環境を目指し、多くの市民の目に触れられる道路等に面した場所に草花の苗や種子、球根を植えて、花いっぱい運動を推進し、市民と協働による花を活かしたまちづくりを推進する。		
事業概要	「花いっぱい運動助成要綱」に基づき、助成の要件を満たした申請団体に、花壇の面積に応じて草花の苗や種子、球根の助成を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	花のまちづくり推進	花のまちづくり推進	花のまちづくり推進
実績	「花いっぱい運動助成制度」についてのチラシを設置し、広報・ホームページに掲載した。 年間助成件数 6件		

番号	(4)－③－5	新規・継続の別	継続
事業名	公園管理ボランティア団体による維持管理((3)－②－5再掲)		
担当課	都市計画課		
事業目的	市民ボランティア団体等の参加による公園の維持管理を推進し、市民と連携しながら協働による公園管理を推進する。		
事業概要	ボランティアによる植栽や花壇の維持管理を推進し、ボランティアの活動に必要な種子や園芸用品等の補助を行う。		
目標	平成24年度	平成25年度	平成26年度
	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集	ボランティアによる維持管理 新規ボランティアの募集
実績	ボランティア団体に花苗や消耗品を補助した。 14のボランティア団体により、12公園の花壇について植栽し、維持管理を行った。		

花と緑のまちづくり構想

発行 朝霞市

編集 都市建設部 都市計画課

〒351-8501 朝霞市本町1丁目1番1号

TEL 048-463-0374

FAX 048-463-9490

E-mail tosikei@city.asaka.saitama.jp